

2026年度（R8年度）の主な取組

2026年度(R8年度)の主な取組（観光）

IRの推進 府市 R8年度当初予算案 124,520千円

事業概要
 夢洲において、大阪・関西の持続的な経済成長のエンジンとなる世界最高水準の成長型 I R の実現をめざし、開業に向けた取組を進めていく。

- ・2025年 4月～ I R 建設工事
- ・2030年 秋頃 I R 施設の開業(想定)

ナイトカルチャー 府市 一部新規

事業概要

①ナイトカルチャー魅力創出事業 [R8年度当初予算案 100,433千円]
 外国人旅行者を対象としたナイトカルチャー事業の立ち上げや事業継続に向けた取組を支援する。

- ・2026年 5月頃 検討会を開催
- ・2026年 7月頃 補助事業内定・交付決定

②ナイトクルーズによる周遊性向上事業
[R8年度当初予算案 94,991千円]【新規】
 大阪ならではの魅力である「水と光の東西軸」と呼ばれる中之島において、舟運事業者によるナイトクルーズが充実・定着するよう、2026～2027年度の2カ年をかけて、ナイトクルーズの企画や舟運事業者への運航支援、プロモーション等を行い、舟運のさらなる活性化を図る。

- ・2026年 上半期 事業者の選定
- ・2026年 下半期 企画・運航支援・プロモーションの実施

③美術館によるナイトコンテンツの創出 [R8年度当初予算案 51,955千円(市)]
 エッジの効いた大阪ならではのナイトコンテンツを創出するため、地方独立行政法人大阪市博物館機構が設置する大阪市立美術館及び大阪中之島美術館において、夜間開館や夜間イベントを実施する。

- ・2026年 随時実施

万博記念公園駅前周辺地区活性化事業 府 R8年度当初予算案 1,057,196千円

事業概要
 大規模アリーナを中核とした大阪・関西を代表する新たなスポーツ・文化の拠点づくりを推進するため、世界最先端の機能を有するアリーナと、アリーナを中核とした周辺施設が相乗効果を発揮し、大阪・関西、ひいては西日本の成長、発展の起爆剤となるよう取り組む。

- ・2026年 1月 事業計画の承認／貸付・売買契約の締結
- ・2030年 7月 第 I 期（アリーナ等）開業
- ・2038年 5月 全施設 開業

御堂筋を活用した国内外への魅力発信事業 府市 R8年度当初予算案 470,000千円 新規

事業概要
 御堂筋において、インバウンドに対しても発信力のある新たなプロモーションイベントを実施し、国内外に大阪の魅力を強力に発信する。

- ・2026年 2月 事業者決定
- ・2026年 秋の1日 イベント開催

大阪・光の饗宴 府市 R8年度当初予算案 444,220千円

事業概要
 「御堂筋イルミネーション」、「OSAKA光のルネサンス」、地域団体等が展開するエリアプログラムを一体的に展開して、都市魅力の創造・発信や都市ブランドの向上を図る。

- ・2026年 7月 「御堂筋イルミネーション」、「OSAKA光のルネサンス」事業者決定
- ・2026年 11月～「大阪・光の饗宴2026」

大阪の継続的なにぎわい創出・発信事業 府市 R8年度当初予算案 600,000千円

事業概要
 万博後も引き続き、インバウンドを含む観光客に選ばれ、来阪していただくため、注目度並びに集客力の高い魅力的なコンテンツを創出・発信し、都市ブランドの強化を図り、ひいては地域の活性化にもつなげる。

- ・2026年 4月以降 「世界水準のエンタメ」や「食」、「ナイトコンテンツ」などに係るコンテンツを実施

大阪産(もん)プロモーション強化事業 府 R8年度当初予算案 111,406千円

事業概要
 万博のレガシーを活かし、来阪観光客の「トキ・コト消費」を促すため、「大阪産(もん)」を観光コンテンツとして更なる強化を図るとともに、効果的なプロモーションの実施を通じて府内全域の大阪産(もん)の生産地への誘客・周遊促進を図る。

○大阪産(もん)プロモーション強化

<ul style="list-style-type: none"> ● 地域ブランド化の推進 4月頃 委託事業者選定 5月頃 委託契約、企画・調整開始 夏頃以降 実証調査実施、プロモーション実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大型イベント実施 4月頃 委託事業者選定 5月頃 委託契約、企画・調整開始 秋頃 実施
--	--

大阪広域ベイエリアまちづくりの推進 府 R8年度当初予算案 11,580千円

事業概要
 「Beyond EXPO 2025」における『ベイエリアの活性化』の位置付けを踏まえ、「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン（案）」に基づき、これまで進めてきたまちづくりをさらに加速し、さらなる活性化を図っていくため、集客交流拠点の形成・ネットワーク化に取り組む。

2026年度(R8年度)の主な取組（観光）

大阪市内の重点エリアの魅力向上



一部新規

事業概要

都市の魅力向上に向けて、大阪市内の重点エリアの魅力向上、発信の各種取組を推進する。

[①大阪城地区]

大阪城エリア観光拠点化事業 [R8年度当初予算案 105千円]

2015年度に導入した大阪城公園PMO事業を推進し、民間活力を活用した公園の新たな魅力を創出する。

○令和17年（2035年）3月までPMO事業を継続予定

[②御堂筋地区]

御堂筋活性化事業 [R8年度当初予算案 512,281千円]

御堂筋の賑わい創出、憩いや交流など都市魅力の向上や活性化につながる取組を行う。

○御堂筋の都市魅力向上や活性化の推進

御堂筋の空間再編 [R8年度当初予算案 224,000千円]

「みちの未来体験EXPO」で試行したテーマや道路空間の活用手法を活かした大規模イベント等を実施することで、魅力的な空間の持続的な維持・運営が可能となる仕組みの構築や長堀通以北の側道歩行者空間化の検討を進める。

[③天王寺・阿倍野地区、新今宮地区]

天王寺公園・動物園の魅力向上事業 [R8年度当初予算案 51千円]

天王寺・阿倍野地区において、地区の核となる天王寺公園・動物園の官民連携等による魅力向上・活性化事業を実施し、天王寺・阿倍野地区全体の集客力・ブランド力の向上を図る。

○令和17年（2035年）9月までに魅力創造事業を継続予定

新今宮駅北側のにぎわい創出に向けた回遊性向上事業

[R8年度当初予算案 18,000千円]【新規】

新今宮駅北側エリアにおける観光・にぎわいづくりを目的とした「新今宮駅北側まちづくりビジョン」に基づき、新今宮エリアに快適な歩行者空間を創出することで、旅行者等の回遊性を向上し、持続可能な観光地域づくりを推進する。

水都大阪



拡充

事業概要

① 水都大阪コンソーシアム事業 [R8年度当初予算案 67,450千円]

「水と光の首都大阪」の実現に向けて、公民共通のプラットフォームである「水都大阪コンソーシアム」において、水辺魅力の創出や舟運活性化、ブランディング、観光、安全・安心を推進する。

- ・2026年通年 四季の水辺ならではの魅力を活かした水都大阪ウィークの実施
- ・2026年通年 水上ミコ花火

② 水辺の魅力空間づくり [R8年度当初予算案 1,588,832千円]

中之島の夜間景観のさらなる充実のため、「水と光のシンボル空間」を創出するとともに、舟運をはじめ水辺も楽しめる観光メニューが集結するターミナルの整備、水辺魅力の向上や、舟運活性化に資する空間・景観整備を行う。

○東横堀川の水辺空間利用の促進 [R8年度当初予算案 1,386,068千円]

<ハード事業>

- ・2026年度 本町橋～農人橋間 工事
- 葎屋橋～東横堀川水門間 工事

<ソフト事業>

- ・2026年春・秋 社会実験の実施

○水と光を活かした景観創出事業（水辺のライトアップ及び水と光の噴水ショー）

[R8年度当初予算案 98,764千円]

中之島の夜間景観のさらなる充実のため、一体的な光の演出等を行い「水と光のシンボル空間」を創出するとともに、水辺魅力の向上や、舟運活性化に資する空間・景観整備を行う。

- ・2026年 4月～5月頃 噴水ショー演出開始
- ・2026年 8月頃 事業者の選定
- ・2026年10月頃 ライトアップ施設リニューアル整備開始

○橋梁のライトアップ [R8年度当初予算案 104,000千円]

水都大阪の特性を活かした夜間の都市景観を創出することで、水辺の魅力を高め、舟運の活性化や国内外からの集客促進を図り、まちのさらなる活性化につなげる。

- ・2026年度 本町橋等の水の回廊にかかる橋梁のライトアップ工事を実施
- 中之島等の橋梁ライトアップ調査検討を実施

③ ナイトクルーズによる周遊性向上事業（再掲：P.1 ナイトカルチャー ②）

2026年度(R8年度)の主な取組（観光）

大阪ミュージアム推進事業 府 R8年度当初予算案 470,038千円

事業概要
 まち全体を「ミュージアム」に見立て、魅力的な地域資源を発掘・再発見し、磨き・際立たせ、結びつけることで、大阪のまちの魅力を内外に発信する「大阪ミュージアム」を推進する。

- 魅力発信の取組
 観光ガイドブック「DISCOVER OSAKA」の配布のほか、民間事業者等とも連携し、PRブースの出展や情報発信など、府内の魅力発信を行う。
 - ・2026年度 「DISCOVER OSAKA」のリニューアル
- 大阪都市魅力官民共創プログラム
 企業版ふるさと納税制度等を活用し、民間事業者が主体となる取組に対する補助制度を創設し、様々な主体と連携して大阪の都市魅力の創出・発信に取り組む。
 - ・2026年度 事業公募、寄附募集、補助金の交付

観光資源としてのミyakumyakum monument等活用事業 府 新規 R8年度当初予算案 59,545千円

事業概要
 万博のシンボルであるミyakumyakum monument等の府内観光地などでの巡回設置を通じて、万博の理念や記憶を継承、将来世代へのメッセージ発信及び大阪の都市魅力の向上による観光振興を図る。（2026年11月頃、3月以降の継続実施について方針決定）

- ・「いらっしゃい」（大阪市内）／「ワクワク」（大阪市外）を概ね3ヵ月サイクルで巡回
- ・2026年3月下旬 第1期（6－8月分）設置場所の公募開始
- ・2026年5月頃 第2期（9－11月分）設置場所の公募開始
- ・2026年7月頃 第3期（12－2月分）設置場所の公募開始

大阪観光関連商談会事業 府 R8年度当初予算案 67,968千円 新規

事業概要
 府内市町村の観光情報や観光施設をPRするとともに、それらを旅行事業者等とマッチングさせる機会として商談会やファミトリップを実施し、大阪の多彩な観光資源の発掘・磨き上げによる府内周遊促進を図る。

- ・2026年5月～6月 委託事業者決定
- ・2026年6月 契約締結・事業実施
- ・2026年秋・冬頃 商談会・ファミトリップの実施

持続可能な観光政策調査事業 府 R8年度当初予算案 55,181千円 新規

事業概要
 大阪における観光誘客と受入環境整備を効果的に展開するにあたり、観光客、地域住民、観光関連事業者のニーズ把握や今後の大阪に相応しい観光人材の確保・育成など、持続可能な観光施策の展開に向けた調査・研究・分析を実施する。

- ・2026年5月～6月 公募開始
- ・2026年6月 委託事業者決定
- ・2026年7月 調査開始

大阪府内周遊の促進 府

事業概要
 2025年度のモデル事業の結果を踏まえ、来阪者の府内周遊を一層促進するため、各地の地域資源等を巡る周遊ツアーを府と民間事業者が連携して実施

①大阪府内周遊ツアー推進事業 [R8年度当初予算 21,430千円]
 令和7年度に実施した取組も踏まえ、気軽に府域の観光資源等を巡ることができる周遊ツアーを民間事業者と連携して実施。また、国内外の観光客等に向け、情報を発信し、将来的に民間主導による観光周遊ツアーの展開・継続をめざす。

- ・2026年 4月 委託事業者募集
- ・2026年 5月 契約締結・事業実施
- ・2026年 7～8月頃 プロモーション開始
- ・2026年 9～12月頃 周遊ツアーの実施

②デジタルプロモーション推進事業 [R8年度当初予算案 216,227千円]
 大阪観光局と連携し、旅行者の行動傾向や嗜好に沿った情報発信が可能なAIレコメンド機能を備えたWEBサイトを活用して府内市町村が有する観光コンテンツ等をより効果的に発信することで、さらなる誘客促進と府域周遊を図る。

- ・2026年 通年 概況データの収集及び整備
- ・2026年 通年 市町村職員への研修及び個別支援の実施

百舌鳥・古市古墳群世界遺産保存活用事業 府 R8年度当初予算案 12,968千円

事業概要
 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」について、「世界遺産条約」に基づく義務を果たすため、資産の保存・活用や資産の価値と魅力を発信する取組を、大阪府、堺市、羽曳野市、藤井寺市が一体となり進める。

○資産の保存・活用の取組
 継続的に実施

○資産の価値と魅力の発信の取組

- ・2026年 6月以降 情報発信事業（航空機内誌、ターゲティング広告）
- ・2026年 10月頃 価値理解促進イベント開催
- ・2026年 11月頃 スタンプラリーイベント開催（周遊コンテンツの周知）

ラグジュアリー・ツーリズム推進事業 府 R8年度当初予算案 30,000千円

事業概要
 富裕層向けの旅行商品を専門に扱う商談会イベント「Connections Luxury Asia Pacific」を大阪で開催し、府内観光事業者の富裕層観光マーケットへの参入促進を図る。

- ・2026年 10月頃 Connections Luxury Asia Pacific 2026 開催予定
- ・2026年 10月頃 ファミトリップの開催

2026年度(R8年度)の主な取組 (文化)

大阪文化資源魅力向上事業 府 R8年度当初予算案184,000千円

事業概要
万博終了後も、大阪のにぎわい・盛り上げを継続させるため、府内市町村等と連携した地域の文化資源を活用した文化芸術プログラムを展開する。
・2026年通年 地域の文化資源の魅力向上・発信
地域への誘客

(仮称)大阪文化芸術推進事業 府市 R8年度当初予算案 700,000千円 新規

事業概要
大阪・関西万博を契機とした文化芸術にかかる取組を基盤に、さらなる都市魅力の向上や、国内外への発信を一層推進し、大阪のにぎわい・盛り上げを継続させ、大阪への持続的な来訪者の確保や文化の振興につなげるため、多種多様な文化芸術プログラムを実施する。
・2026年通年 継続的な文化芸術プログラムの実施（定着化）
大阪の文化芸術の強みを活かした新たなプログラムの創出
国内外への大阪の文化芸術の魅力発信

大阪アートマネジメント人材育成事業 府 R8年度当初予算案 11,596千円 新規

事業概要
アーティストと観客をつなぎ、アーティストの活動を支える「アートマネジメント人材」を育成するため、育成講座及び専門人材による伴走支援を行い、大阪全体の文化芸術活動の場の充実を図る。
・2026年通年 アートマネジメント人材育成講座の実施
専門人材によるフィールドワークを含めた伴走支援

美術館によるナイトコンテンツの創出 市 R8年度当初予算案 51,955千円 再掲

(再掲：P.1 ナイトカルチャー ③)

芸術文化による大阪の魅力向上 市

- 事業概要**
- ①大阪クラシック [R8年度当初予算 38,350千円]
御堂筋や中之島エリアで無料または低料金のクラシックコンサートを通じて、市民やビジターが気軽に第一級の芸術を楽しむ機会を提供するとともに、大阪ならではの芸術文化イベント開催により都市魅力の向上を図る。
 - ②大阪アジア映画祭 [R8年度当初予算 30,344千円]
優れたアジア映画の鑑賞機会を市民に提供すること及び大阪での映像制作活動の促進を支援すること等を通じて、映像文化の裾野を広げ、芸術文化にあふれる大阪を国内外に発信する。
 - ③文楽を中心とした古典芸能振興 [R8年度当初予算 35,000千円]
大阪の誇る文楽を中心とした上方の古典芸能に触れる機会を市民に提供することにより、文楽をはじめとする古典芸能の振興を図る。
 - ④大阪市芸術活動振興事業助成 [R8年度当初予算 116,000千円]
団体・個人が行う芸術文化活動を公募し、アーツカウンシルの審査を経て、これらの事業経費の一部に対して助成を行う。
 - ⑤美術館・博物館の魅力向上 [R8年度当初予算 2,684,071千円]
「大阪市ミュージアムビジョン」に掲げる「都市のコアとしてのミュージアム」の実現に向けて、地方独立行政法人大阪市博物館機構に第2期（2024年度～2028年度）中期目標を示し、（地独）大阪市博物館機構は、来館者目線に立った徹底したサービスの向上、美術館・博物館を一体的に運営する強みを活かした活動に重点的に取り組む。
（第3期（2029年度～2033年度）中期目標は2028年度策定）

2026年度(R8年度)の主な取組（スポーツ）

大規模スポーツ大会の誘致、開催等支援事業 府

新規

R8年度当初予算案 194,147千円

事業概要

府内への誘客促進を図るため、国際大会をはじめとする大規模スポーツ大会の誘致、開催を行う競技団体等を対象とした支援制度で、支援を受けた大会は、トップアスリート等と直接交流する機会や競技体験、試合を観戦する機会などを提供する。

- ・2026年 通年実施

国際競技大会の開催 市

R8年度当初予算案 60,000千円

新規

事業概要

世界に「大阪」を発信するとともに、スポーツツーリズムの推進等を図るため、国際競技大会を誘致・開催する。

- ・2026年7月 「バレーボールネーションズリーグ2026大阪大会」を開催予定

スポーツツーリズム推進事業 府

R8年度当初予算案 200,049千円

拡充

事業概要

大阪のスポーツ資源を観光、食、健康等幅広い分野と結びつけ、「みる」スポーツから「する」スポーツまで様々なスポーツの機会を提供することで、スポーツツーリズムを推進を図る。

- ・2026年秋頃 事業実施

スポーツ競技大会の開催 市

R8年度当初予算案 17,000千円

事業概要

大阪のブランド力を活用して国際競技大会などを誘致し、トップアスリートの競技を直接観戦し、スポーツの感動や興奮を体験できる機会を提供する。

- ・2026年9～10月 「大阪市長杯2026世界スーパージュニアテニス選手権大会」を開催予定

大阪マラソン開催事業 府市

R8年度当初予算案 180,000千円

事業概要

大阪マラソンは、参加ランナーが大阪の名所を駆け抜け、大阪の元気や都市魅力を国内外に発信する新しい「お祭り」として2011年にスタートした。

2022年2月27日開催の第10回大会から「びわ湖毎日マラソン」と統合し、それまでの市民マラソンとしての面に加え、トップランナーも参加する競技マラソンとしての機能を併せ持つ大会となった。

今後、さらなる魅力づくりに取り組むとともに、大会の国際化を推進することにより、世界トップレベルの市民マラソンをめざす。

2026年度実施予定

- 大会名称：大阪マラソン2027（第15回大阪マラソン）
- 開催日：2027年2月28日（日）
- 参加定員：34,000人
- コース：府庁前～造幣局～中之島周辺～御堂筋～京セラドーム大阪～大阪ビジネスパーク～大阪城公園

アウトドアスポーツによるスポーツツーリズム推進事業 府

R8年度当初予算案 50,000千円

新規

事業概要

府が有する資源を活かし、ファミリー層やシニア世代を中心に、誰もが気軽に参加できるような運動強度の低いアウトドアスポーツイベントを複数回実施することで、生涯スポーツの振興とともに、スポーツツーリズムの推進による地域経済の活性化を図る。

- ・2026年秋頃及び冬頃 事業実施

2026年度(R8年度)の主な取組 (MICE)

MICE推進に向けた取組

府市

一部新規

事業概要

「大阪MICE誘致戦略」に基づき、官民が一体となって戦略的にMICE誘致を展開することで、大阪に集積する産業分野を生かしたビジネスやイノベーションの機会を創出し、観光消費の拡大を図る。

① MICE誘致推進事業費（国際会議開催支援事業）

[R8年度当初予算 84,300千円（府市）]【新規】

国際的な都市間競争に打ち勝ち、より多くの国際会議を大阪に誘致するため、2026年度から2032年度に開催される国際会議を対象として、主催者に対し、誘致・開催に係る経費の一部を助成する。

○助成事業の概要

【主な要件】

- ・対象期間：2026年4月1日～2033年3月31日に開催される会議
- ・会期：3日以上
- ・参加者数：総参加者50人以上（うち海外居住の外国人参加者20人以上）
- ・参加国：日本を含む3居住国・地域以上
- ・開催場所：大阪府内の施設
- ・分野・内容
 - 大阪MICE誘致戦略に定める重点分野（「ライフサイエンス」、「ものづくり」、「環境・エネルギー」、「国際金融都市」、「スポーツ、食文化・エンターテインメント」）
 - 大阪におけるイノベーションの創出や産業競争力の強化等に資する内容

など

【助成対象経費】

- ・国際会議の開催に要する経費
会場借上費、機材費、設営費、シャトルバス等運行費
- ・国際会議の誘致に要する経費
交通費、宿泊費

【助成金額】

助成対象経費の1/2以内
（最大助成額：3000万円 ※会議の総参加者数に応じた上限あり）

② マーケティング、プロモーションの推進・強化の強化

[R8年度当初予算 大阪観光局運営事業

（予算：250,000千円）の一部（府市）]

関係機関等が連携し、マーケティング活動の推進やMICEイベント等を通じたプロモーション活動を実施する。

インテックス大阪の改修

市

R8年度当初予算案

192,975千円

事業概要

来場者に対する安全性や快適性を確保し、施設の機能回復を図るため、インテックス大阪の長寿命化に必要な改修工事等を催事の開催に配慮して段階的に行う。

- ・2023年～2028年度 基本設計
- ・2025年～2030年度 実施設計
- ・2027年～2032年度 工事

国際会議場運営推進事業

府

R8年度当初予算案

1,184,825千円

事業概要

国際会議施設として必要とされる水準を維持するとともに、利用者の安全確保・快適性を確保し、施設の稼働率の維持・向上を目的に設備等の改修等、更新工事を行う。

2026年度(R8年度)の主な取組 (国際交流)

万博を契機にした国際ビジネス交流の促進



新規

R8年度当初予算案 208,944千円

事業概要

万博を契機に新たに構築した海外ネットワーク等の活用により、互いに強みを持つ分野を中心にビジネス交流を促進するとともに、文化等の海外ビジネス展開を支援する。

- ・2026年通年 国内外での商談会等開催
文化公演事業者による海外展開への支援

中小企業の海外市場へのチャレンジ支援・育成事業



新規

R8年度当初予算案 113,594千円

事業概要

中小企業の海外市場への挑戦を後押しするため、テストマーケティング等による発掘・育成を行うとともに、国内大規模展示会や大阪産業創造館での展示会の活用による販路拡大機会の提供等を実施する。

- ・2026年通年 事業実施

戦略的国際交流事業



R8年度当初予算案 28,398千円

新規

事業概要

2025年万博で構築された国際ネットワークを活かし、関係国・地域等を訪問。関係機関への表敬訪問や視察、大阪のプロモーション等を通じて、国際的なプレゼンス向上と今後の府政運営や国際施策の展開に資する知見を得るとともに、連携の強化を図る。また、訪問国や、万博期間中に交流が行われたその他の友好交流都市等から今後の都市間交流におけるキーパーソン等を招聘し、都市間外交の一環としての、国際交流セミナーを開催する。

- ・2026年度5月 委託事業者公募
- ・2026年度7月 事業者決定
- ・2026年度9月 第1回セミナー開催
- ・2026年度11月 第2回セミナー開催
- ・2027年度1月 第3回セミナー開催

高校生等海外進学支援事業 (おおさかグローバル塾)



R8年度当初予算案42,893千円

事業概要

海外の大学で学位取得をめざす高校生を対象に、英語力やコミュニケーション力等の強化を図るとともに、海外の大学への進路指導を行うなど、総合的な支援（通称：おおさかグローバル塾）を実施し、世界で活躍できるトップレベルのグローバル人材を育成する。海外進学で必要となるディスカッション力やディベート力といったアカデミックスキルの向上に特化したイベント等を追加し、受講生がより多くの進学先を選択できるよう英語力やコミュニケーション力を向上させることで、さらに海外進学を支援する。

- ・2026年5月 プログラム開始
- ・2026年7月～8月 短期留学（予定）
- ・2027年2月 プログラム終了

高校生等海外体験支援事業 (高校生『一人で海外進出！』応援プロジェクト)



R8年度当初予算案 20,073千円

事業概要

万博による国際交流の機会を活用し、海外留学での交流を通して、若者の視野を広げ、国際感覚や自立心・向上心を磨くとともに、大阪の魅力をSNS等により、英語やその他の言語で世界に発信できる積極性を培う。（1クール2か年事業）

<第1クール>

- ・2026年2月28日 キックオフイベント
- ・2026年3月～6月 事前研修
- ・2026年夏または冬 海外体験等実施
- ・2027年3月 成果発表等

<第2クール>

- ・2026年5月～7月末 事業者募集
- ・2026年8月末まで 事業者決定
- ・2027年夏～冬 海外体験等実施
- ・2028年3月 成果発表等

外国人留学生就職等支援



R8年度当初予算案 2,177千円

事業概要

大阪府内での就職をめざしている外国人留学生を対象に、就職に関するセミナー等を実施することで、大阪企業への就職を支援し、外国人留学生の大阪への定着を図る。

- ・2026年通年 事業実施

2026年度(R8年度)の主な取組 (受入環境)

外国人受け入れ環境整備事業



R8年度当初予算案 20,000千円

事業概要

外国人に生活・就労等に関する情報提供や相談対応を一元的に行う相談窓口を運営する公益財団法人大阪府国際交流財団に対し補助を行うとともに、多言語での情報発信を行う。

- ・2026年4月 事業開始
- ・2027年3月 事業終了

外国人旅行者安全確保事業



R8年度当初予算案 12,476千円

事業概要

災害時等に外国人旅行者自らが身を守るために必要な情報を入手できる環境をつくとともに、ホテル等との災害時の連携協定締結を進めることにより、災害時に外国人旅行者等が一時避難できる環境を確保する。

- ・2026年度 継続実施

公共交通機関等と連携した受入環境整備事業



R8年度当初予算案 333,000千円

事業概要

交通事業者が取り組む、駅やバス車内等におけるキャッシュレス決済対応機器の整備や、多言語対応の案内表示充実の取組等に対して事業費の一部を補助するほか、今後増加が見込まれる来阪観光客に対する受入環境整備として、事業者に対しユニバーサルデザインタクシーの導入に要する費用の一部を補助することで、その普及促進を図る。

- ・2026年4月 募集開始
- ・2026年5月～2月 事業実施
- ・2027年3月 実績報告

観光案内所運営



R8年度当初予算案 78,305千円

事業概要

多言語による観光案内、旅行時のトラブル等に関する総合相談など、観光客が必要とするサービスを提供する観光案内所（大阪、難波、新大阪）を運営する。（難波においては、観光案内のみ実施）

- ・2026年通年 継続実施

観光新拠点魅力発掘事業



R8年度当初予算案 50,500千円

新規

事業概要

新たな観光エリアの魅力を発掘することで市内周遊を促進するとともに、インバウンド観光客のリピーターを拡大し、さらなる集客を図る。

- ・2026年3月 募集開始
- ・2026年5月 事業開始予定

宿泊施設おもてなし環境整備事業



R8年度当初予算案 54,000千円

事業概要

宿泊施設（特区及び新法民泊施設を含む）における来阪旅行者のための環境整備に係る事業に対して、補助を行うことにより、おもてなし環境の向上を図る。

- ・2026年7月 公募開始予定

ウェルカム大阪おもてなし事業



R8年度当初予算案 291,395千円

新規

事業概要

府民等が地元大阪における「おもてなし」に積極的に関わられるよう、主要な観光地において観光ボランティア事業を展開し、外国人旅行者をはじめ大阪を訪れる観光客の日常的な困りごとの解消や観光案内の充実を図る。

- ・2026年7月 募集開始
- ・2026年9月 活動開始予定

外国人相談対応力強化事業



R8年度当初予算案 17,823千円

事業概要

外国人観光客からの相談対応に必要な知識・能力を習得する研修や相談内容のデータベース運用により、公共交通機関の窓口や宿泊施設など、外国人観光客と接触する機会が多い機関での相談対応力向上に取り組む。

- ・2026年4月～2月 有識者会議実施、アーカイブ動画等支援ツールの作成
- ・2026年6月～3月 研修の実施
- ・2026年通年 データベースの運用促進

オーバーツーリズム未然防止・抑制対策事業



一部新規

事業概要

- ①スーツケース等輸送サービス利用促進事業 [R8年度当初予算案 141,050千円]
オーバーツーリズムによって生じるスーツケース等大型荷物の持込みによる公共交通機関の混雑を防止するために、手ぶら観光推進事業を行う。
- ②観光デジタルマップ事業 [R8年度当初予算案 28,820千円]
オーバーツーリズムによって生じる観光地のトイレ問題を防止するために、府内のトイレ等の位置や情報が簡潔に分かる観光デジタルマップの運営を行う。
- ③オーバーツーリズム対策特別補助金 [R8年度当初予算案 1,000,000千円] 【新規】
府内における観光客の恒常的な集中により発生する課題の解決に取り組む市町村に対し補助を行う。